

特別養護老人ホーム
和気えんじゅの里

2023 年度 事業報告書

社会福祉法人 昭友会

2023年度 事業報告(概要)

特別養護老人ホーム和気えんじゅの里は、2023年6月より9年目の運営となりました。

2024年6月で丸10年という節目の年となります。

新型コロナ対応が日常となったことで、世の中の雰囲気は変わってきました。

世間の雰囲気とその対応が変わった割には、施設内でコロナが発生して、その対応をしていく流れは変わらない状況が続きました。

職員の罹患、その家族の罹患、ご利用者の罹患が当たり前になる中で、職員の感染症対応は慣れていき、熟練していくのですが、人手不足が続く中、感染した職員が出勤できないことになって、少ない人数での対応を余儀なくされていることも多かったです。

しかしながら、これまでの日常も取り戻すことができてきました。

事業所から外へ出る機会、窓やガラス越しではない面会、事業所内にボランティアの方を招き、ご利用者の方々と関わっていただく機会、中高生の職業体験の再開といった外部とのつながりを再度始めることができ、ご利用者の皆様と事業所の職員以外の方との関りを持っていただくことができるようになってきました。

ご利用者の皆様にとっては、心安らげる場所として、

ご家族の皆様にとっては、ご家族を預けることで、安心していただける事業所として、

職員にとっては、介護という素晴らしい仕事に誇りをもって働いていただける場所に

「和気えんじゅの里」がなっていくことのできるように取り組んでいきます。

(1) 利用実績

■特別養護老人ホーム (50床) 96.9% (17737床/18300床)

2023年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	目標
特養	97.3	99	98.6	97	94.7	94.8	97.2	97	98.7	96	96.4	95.8	96.9	97

■短期入所生活介護 (10床) 97.4% (3562床/3660床)

2023年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	目標
短期	87.6	90.9	93.6	83.5	112.5	108.6	92.2	104	93.5	95.4	110	96.4	97.4	85

年間稼働 (全体) 21299床 (96.9%) / 目標 20862床/21960床 (95%)

空床 237 空床利用 148 入院 326

2022年度実績 入所 96.8% 短期 97.3%

2021年度実績 入所 95.9% 短期 100.8%

2020年度実績 入所 96.8% 短期 96.8%

2019年度実績 入所 97.1% 短期 98.7%

2018年度実績 入所 96.9% 短期 97.7%

2017年度実績 入所 96.5% 短期 95.8%

2016年度実績 入所 95.2% 短期 57.7%

2015年度実績 入所 91.7% 短期 29.1% (2015年6月から事業開始)

入退去

2023年度		人数	詳細
6月	新規入居	1	在宅（ケアプランサービスわけ）→虐待案件行政より→特養
	退去	2	死去1名（看取りではない） 入院中死去1名
7月	新規入居	2	在宅（ハーモニーケアセンター）→短期入所長期利用→特養 在宅（昭友会ケアプラン）→川崎→博愛会→短期入所長期利用（えんじゅケアプラン）→特養
	退去	2	看取り2名
8月	新規入居	1	草加病院→老健古都→短期入所長期利用（えんじゅケアプラン）→特養
	退去	2	看取り1名 転居（特養さくら木）1名
9月	新規入居	2	協立→短期入所長期利用（えんじゅケアプラン）→特養 在宅→短期入所長期利用（ケアステーションウィズ）→特養
	退去	1	入院中死去1名
10月	新規入居	2	在宅→短期入所長期利用（サンキウエルピィ東岡山）→特養 東部脳神経→短期入所長期利用（えんじゅケアプラン）→特養
	退去	0	
11月	新規入居	0	
	退去	1	看取り
12月	新規入居	1	在宅（わかくさ）→短期→短期長期利用→特養
	退去	2	看取り2名
2024年 2月	新規入居	2	在宅（わかくさ）→短期→短期長期利用→特養 平病院→特養
	退去	1	死去（看取りではない）
3月	新規入居	2	在宅（平）→短期長期利用→特養 吉永病院→特養
	退去	2	死去（看取りではない）1名 看取り1名

新規入居 13名 居宅8名（わかくさ2、昭友会、わけ、ハーモニー、ウィズ、サンキ、平、各1）
医療機関5名（吉永、平、草加、協立、東部脳神経、各1）

退去 13名 看取り7名、死去5名（うち入院中2名）、転居1名（他特養）

(2) 人材育成

基本方針 「研修を通じ、繰り返しの中での定着と、新しいことへの取り組みを両立させていく」
毎月第4月曜日17：30を研修日とし、研修委員会主導で各委員会が責任を持って実施していく。

→新しいことに取り組み続けていくのではなく、まずは、地に足をつけて基本に忠実に。

その中でしっかりと次へ進めることをステップアップしていく。

年間を通して委員会と研修を開催できた。また、数名であるが、外部の研修に参加してもらうことができた。

(3) 年間行事

月	行事	月	行事	月	行事
4月	花見・お茶会	10月	紅葉狩り	都度開催	外出行事
5月	野外活動（藤）	11月	野外活動	都度開催	誕生日会
6月	野外活動	12月	クリスマス会	都度開催	外食企画
7月	七夕・夏祭り	2023.1月	正月	毎月2回	おやつ作り
8月	夏祭り・敬老会	2月	節分		
9月	敬老会	3月	ひな祭り		

→ 少しずつですが、外出する機会も持てるようになってきました。

季節を感じていただけるように取り組んでいます。

（4）委員会活動

毎月開催 ・ 事故防止検討委員会 ・ 給食委員会

隔月開催

・ 褥瘡防止検討委員会 ・ 感染対策委員会 ・ 身体拘束防止 虐待防止 苦情解決接遇向上委員会

3か月毎開催

・ 研修委員会

（5）会議活動

毎月開催

・ 運営会議 ・ ユニットリーダー会議 ・ ユニット会議 ・ 入所判定会議

必要時開催

・ 担当者会議 ・ 看護会議 ・ フロアー会議 ・ 看取り会議

（6）防災計画（年間防災訓練）

実施月	実施訓練内容
入社時	防火・防災教育
9月	総合消防訓練（消火訓練）
12月	総合避難訓練（避難誘導訓練）

（7）環境美化

実施月	実施内容
5月	施設周り環境整備
12月	全体大掃除

（8）地域活動（和気町社会福祉法人協議会）

実施月	実施内容
通年	防犯パトロール
年3回	フード、ライフパントリー事業
1月、2月、3月	遺言、相続セミナー事業